

2023年度(対象2022年度)  
第2期 備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
評価報告書

(備前市まち・ひと・しごと創生推進計画評価報告書)

2024年3月

岡山県備前市

# 備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価について

## 1 趣旨

2021年9月に第3次備前市総合計画と一体的に策定した第2期備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）では、取組みの効果検証を行うため、具体的な成果目標（KPI）を設定した上で、成果を適切に把握し、毎年度、PDCAサイクルにより検証を行い、必要な見直しと改善を図ることとしています。

今回は、2022年度の実績値に関する取組みについての進捗状況を把握し、検証を行うものです。

## 2 総合戦略の進捗状況の概要

成果目標（KPI）に関して2022年度の進捗状況の概要は以下のとおりです。

成果目標（KPI）は政策レベルとその政策を達成するための施策レベルのそれぞれで設定（重複あり）

各取組みの実績値及び分析は別紙「令和5年度 まち・ひと・しごと創生総合戦略評価資料」を参照

【政策レベル】 ※総合戦略的視点からの目標に対応 【施策レベル】

政策分野	◎	○	△	×	—	政策分野	◎	○	△	×	—
政策1【教育・文化】		1			4	政策1【教育・文化】	3	8	4	2	3
政策2【交流・コミュニティ】					2	政策2【交流・コミュニティ】	1	0	2	3	3
政策3【健康・福祉】				1	2	政策3【健康・福祉】	5	3	9	7	4
政策4【産業経済・都市計画】		2	1			政策4【産業経済・都市計画】	6	6	8	4	1
政策5【安全・生活基盤】			3		1	政策5【安全・生活基盤】	4	0	7	2	4
政策6【生活環境】		2	1			政策6【生活環境】	3	3	4	0	1

◎：実績値（2021）が目標値を達成している  
○：目標値に達していないが、実績値を比較すると上昇している  
△：目標値に達していないが、実績値を比較すると概ね横ばいである  
×：目標値に達しておらず、実績値を比較すると低下している  
—：統計データの発表前、実績値把握が隔年等の理由により判定できない

- 政策レベルの目標は横ばいが多く、今後の取組み推進により上昇につなげることが必要
- 施策レベルの目標は、約4割の取組みが目標達成あるいは上昇傾向、約3割が横ばい、約2割が下降傾向。
- 目標達成に向けた実績値の推移が芳しくない取組みについては、新型コロナウイルス感染症により人流が抑制されたこと等が要因と考慮

# 備前市まち・ひと・しごと創生推進計画の事業評価(企業版ふるさと納税の活用)

## 1 趣 旨

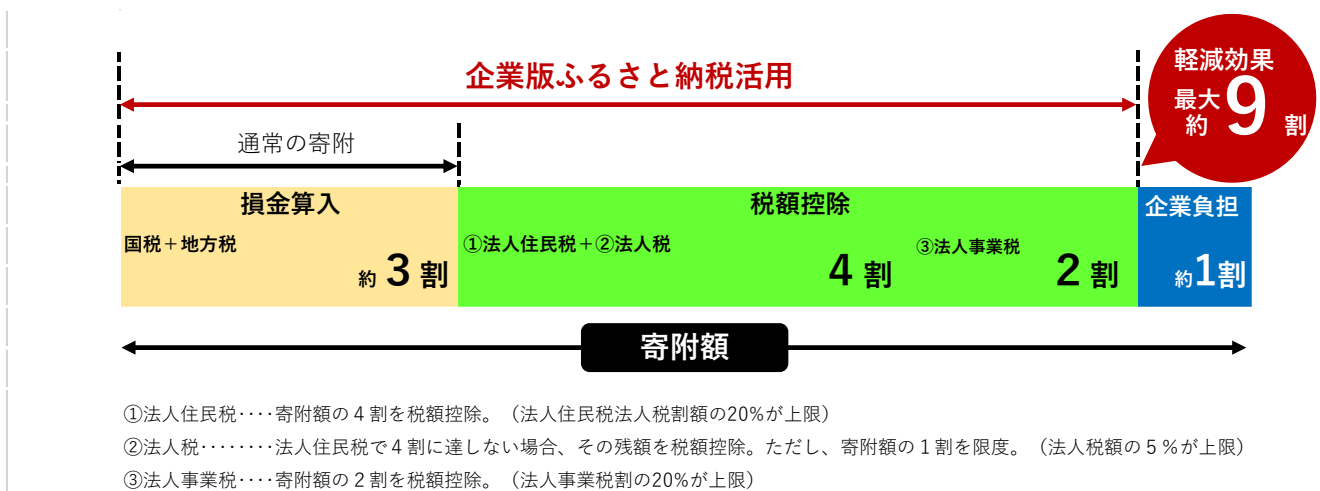
本市では、地域再生計画「備前市まち・ひと・しごと創生推進計画」（2021年11月内閣府認定、以下「再生計画」という。）に基づき、民間企業からの寄附（企業版ふるさと納税）を活用して、下記に分類される地方創生事業に取り組んでいます。

- ① 誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち（教育・文化）
- ② 地域で支え合う持続可能なまち（交流・コミュニティ）
- ③ 誰もがいつまでも安心して暮らせるまち（健康・福祉）
- ④ 地域の活力を生む産業を振興させるまち（産業経済・都市計画）
- ⑤ 安全で快適な生活が送れるまち（安全・生活基盤）
- ⑥ 環境を大切にして未来につなぐまち（生活環境）

なお、各取組みについては、具体的な成果目標（K P I）を設定した上で検証を行い、必要な見直しと改善を図ることとしており、今回は、2021年度に再生計画に基づいて実施した事業及び成果目標（K P I）についての進捗状況を把握し、検証を行います。

### (参考) 企業版ふるさと納税について

国が進める地方創生の取組の一つで、民間企業が自治体の地方創生事業に対して寄附を行った場合に、その寄附に対して税額控除がなされる制度です。最大で寄附額の約9割の税の軽減効果を受けられます。



## 2 寄附状況と事業概要、K P I の進捗状況

2022年度寄附実績（企業版ふるさと納税）：112,800千円

寄附を活用した事業	件数	寄附総額
<b>① 新図書館建設事業</b>	2	20,100千円
<p>(事業概要)</p> <p>総面積3,000㎡超え、総事業費約15億円、令和7年度中に供用開始予定。図書館、サイクリングターミナル、カフェ、300人収容できるホールなどからなる複合型施設を建設予定。その新図書館建設に係る設計業務。</p> <p>(事業評価)</p> <p>公募型プロポーザルにより受託事業者決定し基本設計業務を進める。（受託事業者：株式会社岡田新一設計事務所）令和5年より市民ワークショップ等も実施し令和5年度中に基本設計及び実施設計を完了させる。令和6年度より建設工事に着工し令和8年度中の供用開始を目指す。新図書館建設をきっかけに既存の図書館サービスの充実や利用促進にも注力しK P I 向上へつなげていきたい。</p> <p>再生計画での基本目標：①誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち（教育・文化）</p> <p>K P I：市民一人あたり図書貸出冊数</p> <p>目標値：3.1冊</p> <p>実績値：2.4冊(R4)</p>		
<b>② 伊部運動公園複合遊具整備工事事業</b>	1	20,000千円
<p>(事業概要)</p> <p>新たな交流やコミュニティの形成、さらには定住人口の増加を図るため、ハンディキャップを持つ子どもでも安全に遊ぶことができる「インクルーシブ」タイプの複合遊具を整備。</p> <p>(事業評価)</p> <p>県内・近隣市町でも、整備が珍しい「インクルーシブ」タイプの大型複合遊具を、令和5年5月、備前市で2カ所目として伊部運動公園へ設置した。子どもたちが創意工夫し自由に楽しく喜んでもらえる遊具として、公園を訪れるすべての子どもが一緒に楽しく遊べるのが可能となったことから、今後、K P I 向上への寄与が期待できる。</p> <p>再生計画での基本目標：③誰もがいつまでも安心して暮らせるまち（健康・福祉）</p> <p>K P I：安心して子どもを産み育てることができるまちと思う市民の割合</p> <p>目標値：46.0%</p> <p>実績値：42.6%(R3)</p>		
<b>③ 英語教育(就学前)推進事業</b>	3	14,000千円
<p>(事業概要)</p> <p>外国語教育環境を効率的に活用するため、A L T 全校配置のメリットを生かした授業を一層推進しており、今年度、新たに保育園、認定こども園へのA L T 派遣により英語教育の一層の充実(園生活の中での英語に触れる体験)を図りながら小学校への接続を推進する事業。</p> <p>(事業評価)</p> <p>英語での簡単な会話や自然な英語の発声、外国人とのコミュニケーションの取り方など、幼いうちか</p>		

ら体験できないことを園児に経験させることで、小学校入学後にもつながる英語への親しみや英語耳の醸成につながっている。保護者にも好評で、事業を継続することによりKPI向上への寄与が期待できる。

再生計画での基本目標：①誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち（教育・文化）

KPI：自己有用感・挑戦心を持つ生徒の割合の全国平均との差	目標値：+5.0%	実績値：+7.0%(R3)
-------------------------------	-----------	---------------

<b>④ こども応援フェスティバル事業</b>	6	1,700千円
-------------------------	---	---------

（事業概要）

安心して子どもを産み育てることができる社会づくりについて、市民や関係者が共に考える機会を提供し、子育てに夢を持って、次世代を担う子どもたちが健やかに育つ環境を推進する事業。

（事業評価）

新型コロナウイルス感染症の5類への移行後、初の開催であり、まだまだ制限の多い中での開催であったが、これまでにない取り組みとしてテレビで人気のキャラクターである「チャギントン」のミニトレイン運行を実施し、従来からのブースでは、ウィズコロナでも楽しんでいただけるよう工夫をしながら出展することができた。コロナ禍で孤立しがちとなった社会において、子育て世帯が社会とのつながりを再構築できるようなイベントが開催できたことで、KPI向上への寄与が期待できる。

再生計画での基本目標：③誰もがいつまでも安心して暮らせるまち（健康・福祉）

KPI：安心して子どもを産み育てることができるまちと思う市民の割合	目標値：46.0%	実績値：42.6%(R3)
-----------------------------------	-----------	---------------

<b>⑤ GIGAスクール構想の推進(ICT事業)</b>	4	30,000千円
-------------------------------	---	----------

（事業概要）

GIGAスクール構想において、ICT活用が本格化する中、効率的な学習の体制強化が必要となっている。今年度、効果的・効率的な運用を目指すため、ICTサポート業務を委託し専門的な知見により迅速な対応体制を整える。

（事業評価）

各学校への支援によりデジタルの利活用の場面が広がった。また、教員のデジタルの困りごとのサポートができたことにより残業削減や不安の解消にもつながり、今まで以上に児童生徒に丁寧に関わることで、KPI向上への寄与が期待できる。

再生計画での基本目標：①誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち（教育・文化）

KPI：自己有用感・挑戦心を持つ生徒の割合の全国平均との差	目標値：+5.0%	実績値：+7.0%(R3)
-------------------------------	-----------	---------------

<b>⑥ 環境保全推進事業</b>	1	3,000千円
-------------------	---	---------

（事業概要）

脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギー等の有効利用の促進と地球温暖化の防止に資するために、新たに太陽光発電システム、リチウムイオン蓄電池、電気自動車等、プラグインハイブリッド車などを購入する市民に費用の一部を補助する。

また、海の環境保全のために「アマモ場」再生活動の取組みや里海・里山ブランド推進事業に対する補助。

(事業評価)

住宅用太陽光発電システムが11件、リチウムイオン蓄電池が19件、電気自動車・プラグインハイブリッド・V2H充電設備が20件と市民が再生可能エネルギー等の機器を導入することで、脱炭素社会の実現及び地球温暖化の防止に繋がり、KPI向上への寄与が期待できる。

里海・里山ブランド推進協議会によるアマモ場保全活動を市民参加型として実施した。今後も里海の伝統や自然の大切さを共有し、市民とともに環境意識の向上を図りながらKPIの向上へとつなげていく。

再生計画での基本目標：⑥環境を大切に未来につなぐまち（生活環境）

KPI：公共施設の二酸化炭素排出量（2013年度比）	目標値：30.0%減	実績値：7.6%減(R4)
----------------------------	------------	---------------

<b>⑦ 感染症予防事業</b>	1	1,000千円
------------------	---	---------

(事業概要)

岡山大学と連携して新型コロナウイルス感染症抗体検査研究に係る事業

(事業評価)

ワクチン接種後の抗体価の経時的変化とその後の感染・発症・重症化との関連を評価することを目的に研究を実施し、1,899名が参加協力した。次年度も研究は継続され、ワクチン接種のメリットや感染症対策の重要性について周知できたことから、KPI向上への寄与が期待できる。

再生計画での基本目標：③誰もがいつまでも安心して暮らせるまち（健康・福祉）

KPI：自分の健康に気を付けている市民の割合	目標値：90.0%	実績値：77.7%(R4)
------------------------	-----------	---------------

<b>⑧ 第2期備前市まち・ひと・しごと創生推進事業</b>	4	23,000千円
--------------------------------	---	----------

(事業概要)

企業版ふるさと納税基金

図書館新規建設事業などの文化施設整備等に係る積立

(事業評価)

今後の事業の為に積立している。

再生計画での基本目標：—

KPI：—	KPI：—	KPI：—
-------	-------	-------

### 3 総括

効果検証の結果を踏まえて、引き続き再生計画に基づく事業の効果的な推進を図る。

